研究成果報告書 科学研究費助成事業

今和 4 年 5 月 2 5 日現在

機関番号: 14401

研究種目: 基盤研究(B)(一般)

研究期間: 2018~2021

課題番号: 18H00624

研究課題名(和文)アジア近現代演劇の超域性の研究ークラスター構築と次世代研究者育成の国際共同研究

研究課題名(英文)Contemporary Asian Transregional Theatre Studies: Networking of regional clusters and theatre researchers in next generation

研究代表者

永田 靖(Nagata, Yasushi)

大阪大学・文学研究科・教授

研究者番号:80269969

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 13,000,000円

研究成果の概要(和文):本研究では、研究グループを大きく二つ組織した。東アジアの4つの主要な大学院のグループ、アジアの諸都市で活動する研究者のグループである。前者は年に1度、後者は年に2度の国際会議や研究集会を開催し、アジアの演劇の超域性について議論を深めた。アジアでの演劇は20世紀の政治経済、社会文化の流れと不可分に関わっている。成果の要点は大きく4点である。アジア地域の経済発展よる質的変化、伝統演劇の現代化、アジアにおける植民地主義への反省、そして研究期間後半2年間のコロナ禍による演劇交流の極小化である。若手研究者の交流も半数はオンライン会議においてであったが、次年度以降への継続性を確保することができた。

研究成果の学術的意義や社会的意義 多様性を本質とするアジアにおいて、現代のグローバリゼーションの中で、それぞれの地域の演劇の固有性と同時に共通点を認識することが、演劇研究の深化にとって重要である。本研究では、その両者に留意し、毎年3回の形式と組織の異なる研究集会を世界中の各地で開催した。各回平均20件前後の研究発表を行い、大規模なものでは60件を超える研究発表を行った。これらはすべて英語によるものであるが、それら論文の演劇研究学術雑志、芸術研究学術雑誌への寄稿や多数の単著編著の刊行を促した。次世代研究者の育成の面でも、主として東ア ジアの演劇学大学院生の研究交流を生み出した。

研究成果の概要(英文): Contemporary Asian theatres have inextricably related with the political, economic, and socio-cultural trends of the 20th century.For this research, two major research groups were organized. The first is a collaboration of doctoral and master courses in theater studies at four major graduate schools in East Asia, and the second is an Asian Theater researchers in Asian cities. The former held an annual international colloquium once a year, and the latter twice a year, to discuss the trans-regionality of Asian theatres. These were largely qualitative changes due to economic development, mutual penetration due to the expansion of information and communication networks, modernization of traditional theatres, and the minimization of theatrical exchange due to the Covic19 disaster in the latter two years of the research period. Although half of the exchanges among young researchers took place at online conferences, we were able to ensure continuity for the next and subsequent years.

研究分野:演劇学

キーワード: アジア演劇 ポストコロニアリズム エコロジー トランスカルチュラリズム パンデミック

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

1.研究開始当初の背景

アジア地域には 25000 以上の劇団が存在し、 $700\sim800$ もの演劇のジャンルや形式が存在すると されている。それらのアジアの演劇についての関心は近年には高まっているものの、従来の西欧 演劇中心であった演劇史観や演劇概念に基づいて研究することが多い。また言語的な障壁も多 く、いきおい一国の演劇について焦点を合わせた研究がほとんどである。ポストグローバリゼー ションの時代、ポスト植民地主義の時代を迎えている現代において、ますます多様な実践が試み られているアジアの演劇の多様性を総合的に理解する試みはまだごく少数である。また多くの 研究は個人研究が多く、特定の領域に限定しているか、また必ずしも新しい演劇研究のアプロー チを開拓することについてはあまり関心を示していない。アジアの近代の演劇は多くは西欧の 演劇から影響を受けているが、各地域には土着的な演劇も依然として上演されて、総体としてア ジアの演劇文化の豊かさを見せるものになっている。しかしそれらの土着的な演劇もアジア域 内では類似した内容と形式を持つものが少なくなく、国境を越えてパフォーマーや劇団が移動 していたことを意味している。近現代の演劇もインターカルチュラル演劇や地域演劇の取組に おいて、極めて類似した演劇が実践されている。今日アジアでは、移住や移民が活発で人口移動 が多く認められる。またシンガポールなどを典型とする多民族的な都市が多数成立しており、多 言語による演劇上演も多い。アジアの近現代演劇は、各国別に独自に展開しているというよりは、 各都市間の文化接触、政治や商業活動による移住などの人口流動によって国境線を越えて形成 されている。この研究はこれらアジアの演劇全般に共通して見られるアジアの超域性を中心に 据えて、演劇学・演劇史的観点から再検討し、世界的な視野の中で捉え返す試みである。

2.研究の目的

近代の演劇学研究の多くは西欧演劇によっていることが多い。劇の構造分析においても、演劇史研究の方法においても西欧の文芸理論や「ナショナル・シアター」史観に基づくことが多い。しかし20世紀の演劇は、交通網や情報網の高度な発達、各国の経済的発展などにより国境を越えて接触しあう側面が顕著になった。このことは演劇研究においても大きな課題として認識されてきた。そこで本研究ではそれぞれの国や地域、都市の演劇の歴史や特質を踏まえた上で、アジアの演劇間での接触や影響関係を研究し、その相互関係とアジアの演劇の総体的な特質の把握に努める。例えば、上演様式と興行形式の相互関係、劇団の訓練方法と組織のあり方の関係、作品世界とその劇構造、観客の意識や参加の姿勢などの観点でアジア各国の演劇間の相互関係を明らかにしていく。この研究を通して、アジア域内のアジアの演劇研究者のみならず、広く欧米演劇の研究とも相互に参照させて、西欧演劇に依る演劇学・演劇史の研究を相対化し、アジアの演劇による概念の抽出を目指す。

3.研究の方法

これらの研究を推進するために、大きく二つの研究組織を組織する。一つは東アジアの主要な演劇学を研究する大学院の連携を基礎とするものである。韓国芸術綜合学校演劇院、上海戯劇学院、台北芸術大学戯劇学科、そして大阪大学文学研究科演劇学研究室の 4 校の大学院が共同して学会を開催していく。本研究代表者はその統括を行う。毎年1回の国際会議をこの4校のうちー校を担当校として開催する。各校5件前後の大学院生の研究発表を含む会議を行い、東アジアの演劇状況についての研究交流と若手研究者、大学院生を含む人的交流を促進させる。もう一つは国際演劇学会International Federation for Theatre Research の傘下で、Asian Theatre Working Group を組織し、年間2回の研究集会を開催していく。本研究代表者はその代表を務める。毎年2回のうち、1回は、アジアの諸都市での研究集会行うものとし、その開催地の演劇研究者との交流を含む。もう一回は全世界の諸都市で開催される国際演劇学会年次大会で Asian Theatre Working Groupとして参加し、研究会を開催するものである。前者は20件ほどの研究発表を行う小規模ながらも緻密な議論を行うこととし、時に大規模な国際会議を行う。また後者も各回15件ほどの研究発表を行い、アジア演劇に必ずしも関心のない演劇研究者への扉の機能も果たすようにする。

4. 研究成果

予定した研究集会と国際学会は新型コロナウイルス感染が世界的な拡がりを見せた 2020 年 3 月のハノイでの研究集会と同年 7 月のアイルランドでの国際演劇学会での研究会が中止になったのみで、その他の研究会についてはすべて開催することができた。これらの中止になった研究集

会も、それぞれ同年秋と翌年7月にオンラインでの開催を行うことができた。4年間の研究期間 の後半2年間がコロナ禍によって影響を受け、後半2年間は調査旅行が不可となり、研究そのも のには必ずしも全面的に満足のいくものではなかった。それでも相応の研究成果をあげたもの と思われる。東アジアの演劇学専攻の4校の大学院(韓国芸術綜合学校演劇院、上海戲劇学院、 台北芸術大学戯劇学科、大阪大学文学研究科演劇学研究室)の共同で行う international Asian Theatre conference を次のテーマで毎年開催した。Controversy & Conciliation,台北芸術大学 (2018) Independence & Assimilation, 上海戯劇学院(2019), Theatre at a Critical Point, 大阪大学オンライン (2020)、Theatricality and Audience in Contemporary Theatre, 韓国芸 術綜合学校オンライン (2020)。 毎年 4 大学から平均約 20 件ほどの研究発表を行い、韓国、中 国、台湾、日本の近現代演劇の諸問題について議論を深めた。また国際演劇学会 International Federation for Theatre Research 傘下の Asian Theatre Working Group も基本的には毎年2回 の研究集会を以下のテーマで開催した。A) Theatre and Migration: Theatre, Nation and Identity: Between Migration and Stasis, Belgrade, 2018, July. B) Expanding the Boundaries of Theatre, Seoul, 2019, February. C) Theatre, Performance, and Urbanism, Shanghai, 2019, July. D) Asian Theatre and War, (Hanoi, 2020, March. Cancelled) Osaka Online, 2021, January. E) Theatre Ecologies: Environment, Sustainability and Politics, Galway Online, 2021 July. F) Tpwards a Post-Covid19 Asian Theatres, Manilla Online, 2022, March.これらの研究集会では平均 15 件のそれぞれのテーマでの研究発表を行った。参加 者は日本、韓国、中国、台湾、シンガポール、インド、オーストラリア、フィンランド、ブラジ ル、英国、米国、イランなどの広く世界中からアジアの演劇についての研究発表を行い、活発な 議論を交わした。

これらの研究会を通して、様々な知見を得て、広くアジアの演劇の特色を理解することができた。 大別すると大きく次の4点に絞られる。アジア地域の経済発展による質的変化、伝統演劇の現代 化、植民地主義への反省、コロナ禍での演劇上演である。

まずアジア地域がとりわけ戦後に経済発展を遂げたことは周知の通りであるが、その経済発展がそれぞれの地域の固有の演劇に様々な影響を与え、今日のアジア演劇の側面を形成している。例えば、シンガポールは1960年代の独立以降、飛躍的な経済的発展を遂げた。シンガポールの潮州歌劇という19世紀末に中国潮州地方からの移住者の行う潮州語による歌劇はシンガポールの極めてローカルな演劇ジャンルとして存在した。当初は潮州語話者を観客とした職業的な俳優たちが演じたが、20世紀初頭には潮州話者コミュニティの素人たちの娯楽となり、徐々にその数と規模を大きくしていく。例えば、そのひとつ陶融儒楽社はその有力な劇団であった。これらの劇団は戦後には、映画化の流行の中で上演形態もより簡易なものに、また内容的にもより理解しやすいものに変容した。さらに今日ではシンガポール政府の中国語化政策の中での多様性の発露として、素人劇団は温存、また補助され、シンガポール現代文化のショーケースとなっている。例えば、南華潮劇団は政府補助金を得て、多元的な運営を行い、有数な劇団となっている。その反面、従来の寺社公演や祭日公演を基本とする職業的潮州歌劇団は衰退の傾向にある。これは一つの例に過ぎないが、戦後のアジアの経済発展により、政府による保護が増大すると同時に、従来的な興行形態の上演は困窮していく傾向があることは、アジア各地域に見いだせる傾向となっている。

次に伝統演劇が現代化していく傾向にあることも共通する特色である。例えば中国の福建や台湾に広がる梨園戯の伴奏音楽の南管は、独特の旋律と楽器編成で独自の形態である。現代の台湾の劇団や舞踊団がしばしばこの南管音楽を取り入れて作品を創作している。例えば、林文中舞踊団は南管を題材に2作品を制作しているが、それは彼ら若い世代のコンテンポラリー・ダンスが伝統音楽である南管を学習し、吸収していく様を描いている。アジアではこれに限らず、伝統演劇が数多く存在している。しかしその伝統に対する姿勢には大きく二つの傾向があることが理解できる。一つはその伝統の精神を守り、その精神に則って上演を行う傾向。もう一つは、グローバリゼーションの中で、その伝統性を商品化し、世界中に伝播させていくことにより積極的な傾向である。前者がしばしば伝統を継承させるためには必ずしも商業化を望まない一方で、後者は現代化を図るためにしばしば継承された伝統の形や精神には必ずしも拘らない。林文中舞踊団が示す例は、このような現代アジアの伝統演劇の現代化の問題を集約的に示している。

第3には戦後アジアに共通するのは戦争と国家の独立である。いわゆるポスト・コロニアル的な状況は広くアジア地域を覆うことになるが、そのありようは様々である。アジアの多くの演劇が戦争を扱い、過去の再検討を行おうとしているが、中で一際特徴的なのは日本であり、日本の戦後演劇は戦前の日本の植民地主義に対して演劇的な反省を行ってきたと言えよう。韓国、シンガポール、中国などの独立と建国に際し、様々な作品で演劇的反省を促している。戦後すぐにはいわゆる復員兵を登場人物とする劇や被爆体験を主題とする劇が多く書かれるが、1960年代の新劇や同時期に勃興する前衛演劇は日本の戦争と植民地主義を反省的に検討する作品が生まれている。アジアへの関心も高まる時期で、日本のアジアへの態度と戦前のそれとを同一化することなく、アジアへの共感を示す二重化された作品が際立っている。それは現代まで続き、大阪を拠点とした劇団維新派の作品はアジアへの架橋を主題とするグローバルな視点で際立っているが、アジアからの日本の植民地主義への視点に対する意識はそれほど強いものではなく、これからの問題を残している。同時にこれらの問題は、日本語とアジア諸語との多言語演劇への関心を高め、言語的に平衡を保つことで融和的であろうとしている点にもアジアの現代演劇の特色が見

て取れる。

最後にはコロナ禍での演劇についてである。これはこの研究が始まった時には想定もしていない問題であった。2020年の2月から世界をパンデミックが覆うことになるが、それはそれまで進展していたグローバリゼーションという交流のあり方を一端宙づりにするには十分の事柄であった。日常生活に多くの制限がかかったことは言うまでもないが、演劇上演もまたそれまでのあり方を根本的に変えるものだった。この後半の2年間に開催した研究会はこのパンデミックの状況の中で演劇がどのように可能か、今後演劇はどのようになるのか、そこに可能性を見出すことに専心した。コロナ禍での演劇上演の可能性について、多くの事例が報告され、また多くの議論が交わされ、また演劇も徐々に再開されてはいるが、この問題については、アジアの特殊性を見いだせるのかどうか、あるいはそもそもそのような問題設定は意味があるのか、引き続き新たな研究課題としてこれからの課題にしたいと思う。

若手研究者のクラスター形成については、残念ながらこの 2 年間のコロナ禍で満足な成果は得られなかった。しかし、東アジアの4校の大学院生の間でのコミュニケーションは引き続いており、大阪大学への韓国や中国からの留学生、留学希望者は増えており、これらについてもこれからの課題として継続して行きたいと考えている。

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計24件(うち査読付論文 7件/うち国際共著 2件/うちオープンアクセス 2件)

1 . 著者名 小菅隼人	4.巻 36
2 . 論文標題 土方最後の弟子ー舞踊家正朔に聞くー	5.発行年 2021年
3.雑誌名 慶應義塾大学日吉紀要H-36:人文科学	6.最初と最後の頁 169,216
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 小菅隼人	4 . 巻 72
2.論文標題 コロナ時代の演劇について(2) 演劇プロデューサー高萩宏に聞く	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 日本演劇学会紀要:演劇学論集	6.最初と最後の頁 73-104
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名 小管隼人	4. 巻 53
2.論文標題北方舞踏派・鈴蘭党研究(1) 舞踏家緒環毘沙(長谷川希誉子)に聞く	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 慶應義塾大学日吉紀要:言語・文化・コミュニケーション	6.最初と最後の頁 35-62
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名 中尾薫	4.巻 19
2.論文標題 十五世観世元章と先祖世阿弥	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 能と狂言	6.最初と最後の頁 87-99
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1.著者名	4 . 巻
永田靖	71
그 · 스슈·+福田	F 整仁在
2. 論文標題	5.発行年
パンデミックの演劇-アントナン・アルトーを忘れよう	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
演劇学論集	27,34
/免例于删末	21,54
In while I are a series of the	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
	日际八日
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
永田靖	10
VIDA	
2、 44.44.14.11.11	F 28/=/=
2. 論文標題	5 . 発行年
シンガポールの潮州歌劇	2020年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Arts&Media	253,259
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	////
+	同哪 # 苯
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
小菅隼人	35
2 . 論文標題	5.発行年
自然とともに踊る 舞踏家森繁哉に聞くー	2020年
The company of the co	
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
** *** * *	
慶應義塾大学日吉紀要H-35:人文科学	47, 107
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 英半夕	│
1. 著者名	4.巻
小菅隼人	1
2.論文標題	5.発行年
音楽をもっと大きく:『リア王』(The History of King Lear)第4幕第7場において音楽が挿入される	2020年
	ZUZU '
意味について	6 BM BW - T
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
演劇と音楽,森話社	81, 106
	·
相影会でのDOL(ニングルトイン)。カレ効のフ、	本性の左右
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

1.著者名	4 . 巻
小一一	52
0.8十分	02
2 . 論文標題	5 . 発行年
金沢で踊り続ける 舞踏家山本萌・白榊ケイに聞く	2020年
	2020
4844	6 BARLE#67
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
日吉紀要:言語・文化・コミュニケーション	55, 92
19 ±046 2 = 20 1 (±05 % E 11 1 ±05 % E 1 446 €1 7)	+++ - + m
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	国际六名
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
	_
小菅隼人	71
2.論文標題	5 . 発行年
コロナ時代の演劇について 演劇プロデューサー細川展裕に聞く	2020年
コロノ ヤワ レンノ/央豚 に ノい し / 失家 ノロノ ユーソー 紅川 茂 俗 に 国 へ	2U2U *
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
演劇学論集:日本演劇学会紀要	85, 115
(大)的 T III 不	00, 110
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
<i>A</i> 0	////
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
. ***	. 24
1.著者名	4 . 巻
小菅隼人	1
2 . 論文標題	5.発行年
·····	
田舎と都会 ビショップ山田の舞踏人生	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
** *** * *	
中西夏之メモリアル猿橋倉庫	21, 29
	<u> </u>
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
1 John Charles And John Ext	
	1
1.著者名	4 . 巻
Masae Suzuki	15
	F 38/-/T
2.論文標題	5 . 発行年
"A Horse, a horse! My kingdom for a horse!": "Horse" as a character in the Japanese and	2020年
Chinese versions of Richard III	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
京都産業大学総合学術研究所所報	163, 173
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
	日かハコ
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_

1.著者名 永田靖	
	4 . 巻
	9
WHAT I	•
0. 40-2-1997	= 74.7= h=
2 . 論文標題	5 . 発行年
震災後の身体	2019年
100 100 100 100 100 100 100 100 100 100	•
2 1825-67	6 目知し目然の五
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Arts & Media	286,289
	•
19 ±944 2 = 201 (= 20	*** * * * ***
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	••••
オープンアクセス	国際共著
	国际共 有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 527	4 **
1.著者名	4 . 巻
 毛利三彌	68
2	F 発信年
2.論文標題	5 . 発行年
演劇に劇場がなぜ必要なのか	2019年
	•
2. 46-54-67	6 見知に見後の苦
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
演劇学論集	21, 34
	,
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.18935/jjstr.68.0_21	有
	r
# #\.\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	园咖井 茶
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
4 ***	4 24
1.著者名	4 . 巻
2.Kosuge, Hayato	1
2	F 38/- F
2.論文標題	5 . 発行年
AGAINST STAGING APOCALYPTIC DISASTERS WITH BUTOH DANCE: Ohno Yoshito's Flower and Bird/ Inside	2019年
and 0ta: da	
and Unitside	
and Outside	6 見知に見後の百
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
	6.最初と最後の頁 292-294
3.雑誌名	
3.雑誌名	
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics	292-294
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	292-294 査読の有無
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics	292-294
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	292-294 査読の有無 有
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	292-294 査読の有無
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	292-294 査読の有無 有
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	292-294 査読の有無 有
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	292-294 査読の有無 有 国際共著
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	292-294 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	292-294 査読の有無 有 国際共著
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	292-294 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 3.小菅隼人	292-294 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 3.小菅隼人	292-294 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 3.小菅隼人	292-294 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 3.小菅隼人	292-294 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 3.小菅隼人 2.論文標題 繋がっていること,独りであることー舞踏家上杉満代に聞くー	292-294 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 3.小菅隼人 2.論文標題繋がっていること,独りであることー舞踏家上杉満代に聞くー 3.雑誌名	292-294 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 3.小菅隼人 2.論文標題 繋がっていること,独りであることー舞踏家上杉満代に聞くー	292-294 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 3.小菅隼人 2.論文標題繋がっていること,独りであることー舞踏家上杉満代に聞くー 3.雑誌名	292-294 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 3.小菅隼人 2.論文標題 繋がっていること,独りであることー舞踏家上杉満代に聞くー 3.雑誌名	292-294 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 3.小菅隼人 2.論文標題 繋がっていること,独りであることー舞踏家上杉満代に聞くー 3.雑誌名 慶應義塾大学日吉紀要:人文科学	292-294 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 20,70
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 3.小菅隼人 2.論文標題 繋がっていること,独りであることー舞踏家上杉満代に聞くー 3.雑誌名	292-294 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 3.小菅隼人 2.論文標題 繋がっていること,独りであることー舞踏家上杉満代に聞くー 3.雑誌名 慶應義塾大学日吉紀要:人文科学 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	292-294 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 20,70 査読の有無
3.雑誌名 The Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 3.小菅隼人 2.論文標題 繋がっていること,独りであることー舞踏家上杉満代に聞くー 3.雑誌名 慶應義塾大学日吉紀要:人文科学	292-294 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 20,70
3.雑誌名 打he Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 1.著者名 3.小菅隼人 2.論文標題 繋がっていること,独りであることー舞踏家上杉満代に聞くー 3.雑誌名 慶應義塾大学日吉紀要:人文科学 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	292-294 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 20,70 査読の有無 無
3.雑誌名 打he Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 3.小菅隼人 2.論文標題 繋がっていること,独りであることー舞踏家上杉満代に聞くー 3.雑誌名 慶應義塾大学日吉紀要:人文科学 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	292-294 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 20,70 査読の有無
3.雑誌名 打he Routledge Companion to Theatre and Politics 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 3.小菅隼人 2. 論文標題 繋がっていること,独りであることー舞踏家上杉満代に聞くー 3. 雑誌名 慶應義塾大学日吉紀要:人文科学 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	292-294 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 20,70 査読の有無 無

1 . 著者名	1
1 0 1	4.巻
小菅隼人	51
0	= 7V./= -
2 . 論文標題	5.発行年
《復活》と向き合うこと 舞踏家笠井叡に聞く	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
** *** * *	
慶應義塾大学日吉紀要:言語・文化・コミュニケーション	9,38
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
カープラックと人にはない、人間カープラックと人が四無	
	1 . w
1.著者名	4 . 巻
永田靖	52
arman and a second a second and	-
0 *A-1#8#	F 7%/
2 . 論文標題	5.発行年
演劇のアジア的転回 - ポスト・グローバリゼーション時代に向けて	2019年
2 M++47	(見知に自然の方
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
適塾	83,94
担耕給☆のDOL / ごごカリナブご_ カし盆叫フヽ	本共の左征
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
·····································	Vol.8
小川娟	VUI.0
2.論文標題	5.発行年
記憶の上演 - 博物館資料を活用する演劇上演	2018年
HOMESTIC TOTAL STATE OF THE STA	2010 +
2 145+47	C = +11 L = 1/2 = -
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Arts and Media, Osaka University, Arts&Media Course	190-193
•	
	l l

掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 無
なし	無
なし オープンアクセス	
なし	無
なし オープンアクセス	無
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	無 国際共著 - 4.巻
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Mitsuya Mori	無 国際共著 - 4.巻
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Mitsuya Mori	無 国際共著 - 4.巻 91
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Mitsuya Mori 2.論文標題	無 国際共著 - 4.巻 91 5.発行年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Mitsuya Mori	無 国際共著 - 4 . 巻 91
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Mitsuya Mori 2 . 論文標題 Double Nora: A Japanese Intercultural Performance	無 国際共著 - 4.巻 91 5.発行年 2018年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Mitsuya Mori 2 . 論文標題 Double Nora: A Japanese Intercultural Performance	無 国際共著 - 4.巻 91 5.発行年 2018年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Mitsuya Mori 2 . 論文標題 Double Nora: A Japanese Intercultural Performance 3 . 雑誌名	無 国際共著 - 4 . 巻 91 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Mitsuya Mori 2 . 論文標題 Double Nora: A Japanese Intercultural Performance	無 国際共著 - 4.巻 91 5.発行年 2018年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Mitsuya Mori 2 . 論文標題 Double Nora: A Japanese Intercultural Performance 3 . 雑誌名	無 国際共著 - 4 . 巻 91 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Mitsuya Mori 2 . 論文標題 Double Nora: A Japanese Intercultural Performance 3 . 雑誌名 UNITAS, Vol. 91, No.2, University Saint Thomas, Manila	無 国際共著 - 4 . 巻 91 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 3-16
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Mitsuya Mori 2 . 論文標題 Double Nora: A Japanese Intercultural Performance 3 . 雑誌名 UNITAS, Vol. 91, No.2, University Saint Thomas, Manila	無 国際共著 - 4 . 巻 91 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 3-16
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Mitsuya Mori 2 . 論文標題 Double Nora: A Japanese Intercultural Performance 3 . 雑誌名 UNITAS, Vol. 91, No.2, University Saint Thomas, Manila	無 国際共著 - 4 . 巻 91 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 3-16
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Mitsuya Mori 2 . 論文標題 Double Nora: A Japanese Intercultural Performance 3 . 雑誌名 UNITAS, Vol. 91, No.2, University Saint Thomas, Manila	無 国際共著 - 4 . 巻 91 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 3-16
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Mitsuya Mori 2 . 論文標題 Double Nora: A Japanese Intercultural Performance 3 . 雑誌名 UNITAS, Vol. 91, No.2, University Saint Thomas, Manila 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	無 国際共著 - 4 . 巻 91 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 3-16 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Mitsuya Mori 2 . 論文標題 Double Nora: A Japanese Intercultural Performance 3 . 雑誌名 UNITAS, Vol. 91, No.2, University Saint Thomas, Manila	無 国際共著 - 4 . 巻 91 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 3-16 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Mitsuya Mori 2 . 論文標題 Double Nora: A Japanese Intercultural Performance 3 . 雑誌名 UNITAS, Vol. 91, No.2, University Saint Thomas, Manila	無 国際共著 - 4 . 巻 91 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 3-16

	-
1.著者名	4 . 巻
Hayato KOSUGE	1
2 绘文博明	E 発行在
2 . 論文標題	5.発行年
Against Staging Apocalyptic Disasters with Butoh Dance: Ohno Yoshito's "Flower and Bird / Inside and Outside	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Routledge Companion to Theatre and Politics	292-294
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
TO SOLVE TO CONTRACT OF SOLVE	W-1 / G
1 . 著者名	4.巻
中尾薫	1
2.論文標題	5.発行年
「夢幻能」という語から能の近代受容史をたどる	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
東アジア古典演劇の伝統と近代	157-176
	本註の左征
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
4 ****	1
1.著者名	4 . 巻
中尾薫	1
2.論文標題	5.発行年
新作能《オセロ》の間狂言 古典的劇構成からの逸脱をめぐって	2019年
3. 雑誌名	6.最初と最後の頁
泉紀子編『新作能オセロ』和泉書院	134-146
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
Yasushi Nagata	1
2 给金拉西路	F 発生生
2 . 論文標題 Crossing the Sea: The Ishinha Theatre Company's Geographical Trail	5 . 発行年
crossing the seat the isnitina theatre company's Geographical Iran	2018年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Transnational Performance, Identity and Mobility in Asia	53-67
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共革
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
つ ファットへいのない へはつ ファットにつけ 四衆	

〔学会発表〕 計45件(うち招待講演 22件/うち国際学会 20件)
1.発表者名 永田靖
2.発表標題
2 · 光衣標題 日本の田舎を上演する一多言語主義演劇再考
3.学会等名
ポズナン&クラクフ日本学専攻科設立35周年記念学会(招待講演)(国際学会)
4.発表年 2022年
1.発表者名
小菅隼人
2.発表標題
対談笠井叡ポスト舞踏公演『使徒ヨハネを踊る
3 . 学会等名 笠井叡ポスト舞踏公演『使徒ヨハネを踊る
4.発表年
2021年
1.発表者名
中尾薫
2.発表標題 能狂言と感染症
3.学会等名
パネル・ディスカッション「日本演劇と感染症 演劇を襲った病と演劇に描かれた病ー日本演劇学会二〇二一年度全国大会
4.発表年 2021年
1.発表者名
\$\partial \partial \par
2.発表標題
能法劇団とサミュエル・ベケット@40年
3.学会等名 西洋比較演劇研究会2021年度 11月例会
4. 発表年
2021年

1.発表者名
Yasushi Nagaat
0 7V + LEGE
2. 発表標題
Message from the Asian Theatre Working Group
2
3 . 学会等名
Asian Theatre Woking Group -IFTR 14th Meeting and International Colloquium/Conference
4 改丰在
4. 発表年
2022年
1. 発表者名
永田靖
2.発表標題
チェーホフからソン・ギウンへ
2
3.学会等名
リーディング公演『外地の三人姉妹』シンポジウム(招待講演)
/ X主体
4. 発表年
2020年
1. 発表者名
Yasushi Nagata
2.発表標題
2 . 光衣标题 Asian Theatre and War Closing Address
notall lileative and wat blusting nucleos
3. 学会等名
IFTR Asian Theatre Working Group Online Meeting(国際学会)
TERN ASIAN INDATES NOTKING STOUP SITTING WOOTING (国际于五)
4 . 発表年
2021年
4V6+T
1.発表者名
Yasushi Nagata
2.発表標題
Theatre at a Critical Point Openning address
moutro at a orrerour rount oponiming address
3. 学会等名
the 8th international Asian Theatre Studies conference(国際学会)
the oth International Asian incatic ofduites conference (国際ナム)
4.発表年
2020年
₹//\$/\

1.発表者名
Yasushi Nagata
2.発表標題
Urban-development and Burial in "JUNCTION" by the Dojo-Taikutsu (コロナ禍のため学会中止)
3.学会等名
IFTR Galway Conference(国際学会)
2020年
2020—
1.発表者名
Mitsuya Mori
KISHIDA Kunio and KUBO Sakae: The Contrasting Attitudes during Wartime
」 3.学会等名
3.チェッロ International Federation for Theatre Research Galway Conference(コロナ禍のため中止)(国際学会)
4.発表年
2020年
1 改丰之夕
1 . 発表者名 小菅隼人
2.発表標題
2.発表標題
2.発表標題 ソコミとサルハシ
2.発表標題 ソコミとサルハシ 3.学会等名
2.発表標題 ソコミとサルハシ
2.発表標題 ソコミとサルハシ 3.学会等名 ホワイトホリゾント芸術祭(招待講演)
2.発表標題 ソコミとサルハシ 3.学会等名
2.発表標題 ソコミとサルハシ 3.学会等名 ホワイトホリゾント芸術祭(招待講演) 4.発表年
2 . 発表標題 ソコミとサルハシ 3 . 学会等名 ホワイトホリゾント芸術祭(招待講演) 4 . 発表年 2020年 1 . 発表者名
2.発表標題 ソコミとサルハシ 3.学会等名 ホワイトホリゾント芸術祭(招待講演) 4.発表年 2020年
2 . 発表標題 ソコミとサルハシ 3 . 学会等名 ホワイトホリゾント芸術祭(招待講演) 4 . 発表年 2020年 1 . 発表者名
2 . 発表標題 ソコミとサルハシ 3 . 学会等名 ホワイトホリゾント芸術祭(招待講演) 4 . 発表年 2020年 1 . 発表者名
2 . 発表標題 ソコミとサルハシ 3 . 学会等名 ホワイトホリゾント芸術祭(招待講演) 4 . 発表年 2020年 1 . 発表者名 中尾薫 2 . 発表標題
2 . 発表標題 ソコミとサルハシ 3 . 学会等名 ホワイトホリゾント芸術祭(招待講演) 4 . 発表年 2020年 1 . 発表者名 中尾薫
2 . 発表標題 ソコミとサルハシ 3 . 学会等名 ホワイトホリゾント芸術祭(招待講演) 4 . 発表年 2020年 1 . 発表者名 中尾薫 2 . 発表標題
2 . 発表標題 ソコミとサルハシ 3 . 学会等名 ホワイトホリゾント芸術祭(招待講演) 4 . 発表年 2020年 1 . 発表者名 中尾薫 2 . 発表標題
2 . 発表標題 ソコミとサルハシ 3 . 学会等名 ホワイトホリゾント芸術祭(招待講演) 4 . 発表年 2020年 1 . 発表者名 中尾薫 2 . 発表標題
2 . 発表標題 ソコミとサルハシ 3 . 学会等名 ホワイトホリゾント芸術祭(招待講演) 4 . 発表年 2020年 1 . 発表者名 中尾薫 2 . 発表標題 十五世観世元章と先祖世阿弥の伝書
2 . 発表標題 ソコミとサルハシ 3 . 学会等名 ホワイトホリゾント芸術祭(招待講演) 4 . 発表年 2020年 1 . 発表者名 中尾薫 2 . 発表標題 十五世観世元章と先祖世阿弥の伝書 3 . 学会等名 2020年度世阿弥忌セミナー: 世阿弥伝書を読む能役者 世阿弥伝書の受容・変容 (招待講演)
2 . 発表標題 ソコミとサルハシ 3 . 学会等名 ホワイトホリゾント芸術祭(招待講演) 4 . 発表年 2020年 1 . 発表者名 中尾薫 2 . 発表標題 十五世観世元章と先祖世阿弥の伝書 3 . 学会等名 2020年度世阿弥忌セミナー:世阿弥伝書を読む能役者 世阿弥伝書の受容・変容 (招待講演) 4 . 発表年
2 . 発表標題 ソコミとサルハシ 3 . 学会等名 ホワイトホリゾント芸術祭(招待講演) 4 . 発表年 2020年 1 . 発表者名 中尾薫 2 . 発表標題 十五世観世元章と先祖世阿弥の伝書 3 . 学会等名 2020年度世阿弥忌セミナー: 世阿弥伝書を読む能役者 世阿弥伝書の受容・変容 (招待講演)

1. 発表者名
中尾薫
2.発表標題
能楽と疫病
3. 学会等名
伝統芸能文化創生プロジェクト シンポジウム&実演「疫病と芸能」(招待講演)
4.発表年
2020年
1. 発表者名
中尾薫
2.発表標題
劇作家・森本薫について
3.学会等名
一般社団法人日本演出家協会主催「日本の戯曲研修セミナー」in大阪2020(招待講演)
2020年
1. 発表者名
鈴木雅恵
2 . 発表標題
近世イングランド文学とユートピア的「島」幻想
3.学会等名
日本英文学会第92回全国大会(招待講演)
2020年
1. 発表者名
Masae Suzuki
2.発表標題 The Transformation of Other Legin Neb and Kuminderic The Intersection of Shekeepeers and Classical Japanese and Okingwan
The Transformation of Othello in Noh and Kumiodori: The Intersection of Shakespeare and Classical Japanese and Okinawan Theatre
2 4644
3.学会等名 The Ath ASA(Acian Shakespeare Acceptation) Conference (国際学会)
The 4th ASA(Asian Shakespeare Association) Conference(国際学会)
4.発表年
2020年

1.発表者名 Yasushi Nagata
2. 発表標題 Japanese Dialects Plays or Multilingualism?
3.学会等名 IFTR Annual Conference in Shanghai Theatre, Performance and Urbanism, (国際学会)
4.発表年 2019年
1 . 発表者名 Yasushi Nagata
2. 発表標題 Modernization of Asian Theatres Booklaunch
3.学会等名 IFTR Annual Conference in Shanghai Theatre, Performance and Urbanism, (国際学会)
4.発表年 2019年
. Whate
1.発表者名
· 永田靖
永田靖 2.発表標題
② . 発表標題 シンガポールの社会風土と潮州歌劇 ③ . 学会等名
永田靖 2.発表標題 シンガポールの社会風土と潮州歌劇 3.学会等名 日本演劇学会研究集会 4.発表年 2019年 1.発表者名 Yasushi Nagata
 永田靖 2. 発表標題 シンガポールの社会風土と潮州歌劇 3. 学会等名 日本演劇学会研究集会 4. 発表年 2019年 1. 発表者名 Yasushi Nagata 2. 発表標題 Bridge across Asia
永田靖 2 . 発表標題 シンガポールの社会風土と潮州歌劇 3 . 学会等名 日本演劇学会研究集会 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 Yasushi Nagata 2 . 発表標題 Bridge across Asia 3 . 学会等名 Theatre Olympics Forum 'Vultural Bridges in Theatre World'(国際学会)
 永田靖 2.発表標題 シンガポールの社会風土と潮州歌劇 3.学会等名 日本演劇学会研究集会 4.発表年 2019年 1.発表者名 Yasushi Nagata 2.発表標題 Bridge across Asia 3.学会等名

1 . 発表者名 毛利三彌
2 . 発表標題 近代の矛盾 「人形の家」から「ヘッダ・ガブラー」へ
3.学会等名
イプセン現代劇連続講演(招待講演)
4.発表年 2019年
1.発表者名 毛利三彌
2.発表標題
近代の克服 「棟梁ソルネス」から「私たち死んだものが目覚めたら」へ
3. 学会等名
イプセン現代劇連続講演(招待講演)
4.発表年
2019年
1.発表者名
毛利三彌
2 . 発表標題
『野がも』は悲劇か喜劇か
3.学会等名 イプセン現代劇連続講演(招待講演)
4.発表年
2019年
1 . 発表者名 Kosuge, Hayato
2 . 発表標題 Urbanism and Ruralism in Butoh: the Significance of Yuki Yuko and Her Dance Company, Suzuran-toh
3 . 学会等名 IFTR Annual Conference in Shanghai Theatre, Performance and Urbanism, (国際学会)
4.発表年 2019年
∠∪।♂ +

1.発表者名
Kosuge, Hayato
2 ※主播時
2.発表標題
Performing the Emperor and the War- Heroes in the Context of Deification and Demystification Post- WW2 Tokyo
3.学会等名
IFTR Annual Conference in Shanghai Theatre, Performance and Urbanism, (国際学会)
. Web
4. 発表年
2019年
1.発表者名
小菅隼人
2. 発表標題
再び 自然的身体と象徴的身体 の連接・融合・分離をめぐって
3.学会等名
日本演劇学会分科会西洋比較演劇研究会
4.発表年
2019年
1.発表者名
Nakao Kaoru
2 . 発表標題
MASQUE THEATER ITS ORIGINS AND CHARACTERISTICS
3.学会等名
ハイデルベルグ大学ヤパノロギー研究所(招待講演)
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
4 . 発表年
2019年
 1
1.発表者名
中尾薫
2.発表標題
日本の古典劇「能」と中国の宗教劇「儺」
3.学会等名
ハイデルベルグ大学ヤパノロギー研究所(招待講演)
4
4. 発表年
2019年

1. 発表者名
中尾薫
~・光な標題 夢幻能になったシェイクスピア
ダム語にはフルフェーノハーン
3 . 学会等名
一般財団法人懐徳堂記念会第138回秋季講座「大阪に息づくシェイクスピア文化」(招待講演)
4.発表年
2019年
1. 発表者名
中尾薫
 2 秋主梅野
2.発表標題
日本の伝統文化、能狂言に親しむ
Handai Asahi中之島塾(招待講演)
Table Care (Care Care Care Care Care Care Care Care
4 . 発表年
2019年
1.発表者名
永田靖
2.発表標題
中之島における野外演劇の可能性
3.チ云寺日 文化庁戦略的芸術文化創造推進事業クリエイティブ・ラボ中之島(招待講演)
スルカ表記リスMJスル間に出生手未ノソエコノ1ノ・ノい中と両(拍付調供 <i>)</i>
4.発表年
4 · 元农中
2010
1.発表者名
Yasushi Nagata
Tababan nagara
2 . 発表標題
Expanding or going beyond the boundaries of theatre
3. 学会等名
IFTR Asian Theatre WG Seoul Colloquium(国際学会)
4.発表年
2019年

1.発表者名
永田靖
2
2 . 発表標題
演劇のアジア的転回 ポスト・グローバリゼーションの時代に向けて
3 . 学会等名
適塾記念講演会(招待講演)
4.発表年
2018年
1.発表者名
Yasushi Nagata
2. 発表標題
Nose Ningyo Joruri: its challenge and dilemma
3.学会等名
The 2nd Asian Theatre Summit,Asian Theatre Accociation(招待講演)(国際学会)
The first the committee of the control of the contr
4.発表年
2018年
4010T
1.発表者名
Yasushi Nagata
2 . 発表標題
Representation of 'Machuria' in Japanese Post-War Plays
2
3.学会等名
IFTR Belgrade Congress, Theatre and Migration: Theatre, nation and Identity,(国際学会)
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
Mitsuya Mori
2.発表標題
Who is the Enemy of Society?: Seeing Ibsen's An Enemy of the People in Japanese Perspective
3.学会等名
International Ibsen Conference(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2018年

1.発表者名
Mitsuya Mori and Yasushi Nagata
2.発表標題
Duologue: Expanding or Going beyond the Boundaries of Theatre
a. W.A. data da
3. 学会等名
Seoul Colloquium, IFTR Asian Theatre Working Group(国際学会)
4. 発表年
2018年
1.発表者名
毛利三彌
2. 発表標題
演劇に劇場がなぜ必要なのか
3.学会等名
日本演劇学会研究集会(招待講演)
4 . 発表年
2018年
1.発表者名 永田靖
1.
永田靖
永田靖 2.発表標題
永田靖
永田靖 2.発表標題
永田靖 2.発表標題
永田靖 2 . 発表標題 討論演劇に劇場は必要か
永田靖2.発表標題 討論演劇に劇場は必要か3.学会等名
永田靖 2 . 発表標題 討論演劇に劇場は必要か
永田靖2.発表標題 討論演劇に劇場は必要か3.学会等名 日本演劇学会研究集会(招待講演)
 永田靖 2.発表標題 討論演劇に劇場は必要か 3.学会等名 日本演劇学会研究集会(招待講演) 4.発表年
永田靖2.発表標題 討論演劇に劇場は必要か3.学会等名 日本演劇学会研究集会(招待講演)
 永田靖 2.発表標題 討論演劇に劇場は必要か 3.学会等名 日本演劇学会研究集会(招待講演) 4.発表年 2018年
 永田靖 2. 発表標題 討論演劇に劇場は必要か 3. 学会等名 日本演劇学会研究集会(招待講演) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名
 永田靖 2.発表標題 討論演劇に劇場は必要か 3.学会等名 日本演劇学会研究集会(招待講演) 4.発表年 2018年
 永田靖 2. 発表標題 討論演劇に劇場は必要か 3. 学会等名 日本演劇学会研究集会(招待講演) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名
 永田靖 2. 発表標題 討論演劇に劇場は必要か 3. 学会等名 日本演劇学会研究集会(招待講演) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名
永田靖 2.発表標題 討論演劇に劇場は必要か 3.学会等名 日本演劇学会研究集会(招待講演) 4.発表年 2018年 1.発表者名 Hayato KOSUGE
 永田靖 2 . 発表標題 討論演劇に劇場は必要か 3 . 学会等名 日本演劇学会研究集会(招待講演) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Hayato KOSUGE 2 . 発表標題
永田靖 2.発表標題 討論演劇に劇場は必要か 3.学会等名 日本演劇学会研究集会(招待講演) 4.発表年 2018年 1.発表者名 Hayato KOSUGE
 永田靖 2 . 発表標題 討論演劇に劇場は必要か 3 . 学会等名 日本演劇学会研究集会(招待講演) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Hayato KOSUGE 2 . 発表標題
 永田靖 2 . 発表標題 討論演劇に劇場は必要か 3 . 学会等名 日本演劇学会研究集会(招待講演) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Hayato KOSUGE 2 . 発表標題
京田靖 2 . 発表標題 討論演劇に劇場は必要か 3 . 学会等名 日本演劇学会研究集会(招待講演) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Hayato KOSUGE 2 . 発表標題 Migrating/Migrated Bodies in Japanese Context
京田靖 2 . 発表標題 討論演劇に劇場は必要か 3 . 学会等名 日本演劇学会研究集会(招待講演) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Hayato KOSUGE 2 . 発表標題 Migrating/Migrated Bodies in Japanese Context
京田靖 2 . 発表標題 討論演劇に劇場は必要か 3 . 学会等名 日本演劇学会研究集会(招待講演) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Hayato KOSUGE 2 . 発表標題 Migrating/Migrated Bodies in Japanese Context
京田靖 2 . 発表標題 討論演劇に劇場は必要か 3 . 学会等名 日本演劇学会研究集会(招待講演) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Hayato KOSUGE 2 . 発表標題 Migrating/Migrated Bodies in Japanese Context 3 . 学会等名 IFTR Belgrade Congress, Theatre and Migration: Theatre, nation and Identity, (国際学会)
永田靖 2 . 発表標題 討論演劇に劇場は必要か 3 . 学会等名 日本演劇学会研究集会 (招待講演) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Hayato KOSUGE 2 . 発表標題 Migrating/Migrated Bodies in Japanese Context 3 . 学会等名 IFTR Belgrade Congress, Theatre and Migration: Theatre, nation and Identity, (国際学会) 4 . 発表年
京田靖 2 . 発表標題 討論演劇に劇場は必要か 3 . 学会等名 日本演劇学会研究集会(招待講演) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Hayato KOSUGE 2 . 発表標題 Migrating/Migrated Bodies in Japanese Context 3 . 学会等名 IFTR Belgrade Congress, Theatre and Migration: Theatre, nation and Identity, (国際学会)
永田靖 2 . 発表標題 討論演劇に劇場は必要か 3 . 学会等名 日本演劇学会研究集会 (招待講演) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Hayato KOSUGE 2 . 発表標題 Migrating/Migrated Bodies in Japanese Context 3 . 学会等名 IFTR Belgrade Congress, Theatre and Migration: Theatre, nation and Identity, (国際学会) 4 . 発表年

発表性語 漢訓にみる(王の二つの身体) 軍神,天皇,Kaiserin 問題の所在 ・発表性 日本南原学会分科会百洋比較海療研究会所会 ・発表性 ・発表性 ・発表性 ・発表性 ・発表性 ・現表性 ・現る性 ・のはは、会相技術研究会主催・「朝日会能と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 ・発表性 ・現る性 ・記念性 ・記念性	1
2 . 発表情題 深劇にみる(王の二つの身体) 軍神,天皇,Kaiserin 問題の所在 3 . 学会等名 日本演劇字会分科会西洋比較深劇研究会例会 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 中尾属 2 . 飛表構題 初日会館における能楽上演の意味 3 . 学会等名 明日会館における能楽上演の意味 4 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表構題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military stiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表構題	1.光衣自有
2 . 発表情題 深劇にみる(王の二つの身体) 軍神,天皇,Kaiserin 問題の所在 3 . 学会等名 日本演劇字会分科会西洋比較深劇研究会例会 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 中尾属 2 . 飛表構題 初日会館における能楽上演の意味 3 . 学会等名 明日会館における能楽上演の意味 4 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表構題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military stiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表構題	小菅隼人
深劇にみる(王の二つの身体) 軍神・天皇・Kaiserin 問題の所在 3 . 字会等名 日本演劇学会分科会西洋比較演劇研究会例会 4 . 発表名 中尾館 3 . 学会等名 朝日会館・公館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4 . 発表名 初日会館・公館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4 . 発表名 Kaoru Nakao 2 . 発表積題	
深劇にみる(王の二つの身体) 軍神・天皇・Kaiserin 問題の所在 3 . 字会等名 日本演劇学会分科会西洋比較演劇研究会例会 4 . 発表名 中尾館 3 . 学会等名 朝日会館・公館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4 . 発表名 初日会館・公館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4 . 発表名 Kaoru Nakao 2 . 発表積題	
深劇にみる(王の二つの身体) 軍神・天皇・Kaiserin 問題の所在 3 . 字会等名 日本演劇学会分科会西洋比較演劇研究会例会 4 . 発表名 中尾館 3 . 学会等名 朝日会館・公館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4 . 発表名 初日会館・公館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4 . 発表名 Kaoru Nakao 2 . 発表積題	
深劇にみる(王の二つの身体) 軍神・天皇・Kaiserin 問題の所在 3 . 字会等名 日本演劇学会分科会西洋比較演劇研究会例会 4 . 発表名 中尾館 3 . 学会等名 朝日会館・公館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4 . 発表名 初日会館・公館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4 . 発表名 Kaoru Nakao 2 . 発表積題	2 . 発表標題
3 . 学会等名 日本演劇学会分科会西洋比較演劇研究会例会 4 . 発表在 2016年 1 . 発表者名 中尾属 2 . 発表機器 朝日会館とおける能楽上演の意味 3 . 学会等名 明日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表機題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待議演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表機器 Off., off., you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 1 . 学会等名 IFIR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4 . 発表年	
日本演劇学会分科会西洋比較演劇研究会例会 4. 発表者名 中尾 3. 学会等名 前日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4. 発表作 2018年 2. 発表標題 前日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4. 発表年 2018年 2. 発表標題 「The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3. 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4. 発表者名 Kaoru Nakao 2. 発表者名 Kaoru Nakao 2. 発表者名 Kaoru Nakao 2. 発表者名 Kaoru Nakao 3. 学会等名 First Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4. 発表年	(大阪にの) 0 (エジニンの2 Fr) (大王 , NOISO III 可及の7/1日
日本演劇学会分科会西洋比較演劇研究会例会 4. 発表者名 中尾 3. 学会等名 前日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4. 発表作 2018年 2. 発表標題 前日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4. 発表年 2018年 2. 発表標題 「The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3. 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4. 発表者名 Kaoru Nakao 2. 発表者名 Kaoru Nakao 2. 発表者名 Kaoru Nakao 2. 発表者名 Kaoru Nakao 3. 学会等名 First Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4. 発表年	
日本演劇学会分科会西洋比較演劇研究会例会 4. 発表者名 中尾 3. 学会等名 前日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4. 発表作 2018年 2. 発表標題 前日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4. 発表年 2018年 2. 発表標題 「The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3. 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4. 発表者名 Kaoru Nakao 2. 発表者名 Kaoru Nakao 2. 発表者名 Kaoru Nakao 2. 発表者名 Kaoru Nakao 3. 学会等名 First Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4. 発表年	
日本演劇学会分科会西洋比較演劇研究会例会 4. 発表者名 中尾 3. 学会等名 前日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4. 発表作 2018年 2. 発表標題 前日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4. 発表年 2018年 2. 発表標題 「The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3. 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4. 発表者名 Kaoru Nakao 2. 発表者名 Kaoru Nakao 2. 発表者名 Kaoru Nakao 2. 発表者名 Kaoru Nakao 3. 学会等名 First Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4. 発表年	2 24 4 15 15
4.発表者名 中尾薫 2.発表標題 朝日会館における能楽上演の意味 3.学会等名 朝日会館、会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モグニズム・戦後・戦中・戦後・」 4.発表有 2018年 1.発表者名 Kaoru Nakao 2.発表構題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3.学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4.発表者名 Kaoru Nakao 2.発表者名 Kaoru Nakao 2.発表者名 Fara Colse 1.発表者名 Fara Colse 2.発表者名 Fara Colse 3.学会等名 Fara Colse 1.発表者名 Fara Colse Fara Colse Fara Colse Fara Fara Fara Fara Fara Fara Fara Fara	
1 . 発表者名 中尾篇 2 . 祭表標題 朝日会館における能楽上演の意味 3 . 学会等名 朝日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モゲニズム・戦後・戦中・戦後・」 4 . 発表者名 Kaoru Nakao 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表構題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4 . 発表年	日本演劇字会分科会西洋比較演劇研究会例会
1 . 発表者名 中尾篇 2 . 祭表標題 朝日会館における能楽上演の意味 3 . 学会等名 朝日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モゲニズム・戦後・戦中・戦後・」 4 . 発表者名 Kaoru Nakao 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表構題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4 . 発表年	
北	4.発表年
北	2018年
中尾薫 2 . 発表構題 朝日会館における能楽上演の意味 3 . 学会等名 朝日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4 . 発表年 2010年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表構題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2010年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off. off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4 . 発表年	
中尾薫 2 . 発表構題 朝日会館における能楽上演の意味 3 . 学会等名 朝日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4 . 発表年 2010年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表構題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2010年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off. off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4 . 発表年	1 及主字々
2. 発表標題 朝日会館における能楽上演の意味 3. 学会等名 明日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4. 発表標型 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3. 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4. 発表性 1. 発表者名 Kaoru Nakao 2. 発表措題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3. 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4. 発表年	
3.学会等名 朝日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4.発表年 2018年 1.発表者名 Kaoru Nakao 2.発表標題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3.学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4.発表年 2018年 1.発表者名 Kaoru Nakao 2.発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3.学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4.発表年	甲尾 黑
3.学会等名 朝日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4.発表年 2018年 1.発表者名 Kaoru Nakao 2.発表標題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3.学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4.発表年 2018年 1.発表者名 Kaoru Nakao 2.発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3.学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4.発表年	
3.学会等名 朝日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4.発表年 2018年 1.発表者名 Kaoru Nakao 2.発表標題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3.学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4.発表年 2018年 1.発表者名 Kaoru Nakao 2.発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3.学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4.発表年	
3.学会等名 朝日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4.発表年 2018年 1.発表者名 Kaoru Nakao 2.発表標題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3.学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4.発表年 2018年 1.発表者名 Kaoru Nakao 2.発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3.学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4.発表年	
3 . 学会等名 朝日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題	2 . 発表標題
3 . 学会等名 朝日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム・戦後・戦中・戦後・」 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題	朝日会館における能楽上演の意味
朝日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム-戦後・戦中・戦後・」 4.発表年 2018年 1.発表者名 Kaoru Nakao 2.発表標題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3.学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4.発表年 2018年 1.発表者名 Kaoru Nakao 2.発表構題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3.学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4.発表年	
朝日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム-戦後・戦中・戦後・」 4.発表年 2018年 1.発表者名 Kaoru Nakao 2.発表標題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3.学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4.発表年 2018年 1.発表者名 Kaoru Nakao 2.発表構題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3.学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4.発表年	
朝日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム-戦後・戦中・戦後・」 4.発表年 2018年 1.発表者名 Kaoru Nakao 2.発表標題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3.学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4.発表年 2018年 1.発表者名 Kaoru Nakao 2.発表構題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3.学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4.発表年	
朝日会館・会館芸術研究会主催・「朝日会館と京阪神モダニズム-戦後・戦中・戦後・」 4.発表年 2018年 1.発表者名 Kaoru Nakao 2.発表標題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3.学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4.発表年 2018年 1.発表者名 Kaoru Nakao 2.発表構題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3.学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4.発表年	3
4. 発表有名 Kaoru Nakao 2. 発表標題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3. 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表有名 Kaoru Nakao 2. 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3. 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4. 発表年	
1. 発表者名 Kaoru Nakao 2. 発表標題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3. 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 Kaoru Nakao 2. 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3. 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4. 発表年	朝口会 眠・会眠会 例研究会主催・「朝口会眠と京阪伸七ダニズム- 執後・ 戦中・戦後- 」
1. 発表者名 Kaoru Nakao 2. 発表標題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3. 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 Kaoru Nakao 2. 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3. 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4. 発表年	
1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4 . 発表年	
 X表標題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 子会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 発表年 2018年 発表者名 Kaoru Nakao 李表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements. 李会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 张表年 	2018年
 X表標題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 子会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 発表年 2018年 発表者名 Kaoru Nakao 李表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements. 李会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 张表年 	
 X表標題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 子会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 発表年 2018年 発表者名 Kaoru Nakao 李表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements. 李会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 张表年 	1. 発表者名
2 . 発表標題 "The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4 . 発表年	
"The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会)	raoru narao
"The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会)	
"The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会)	
"The Style of Noh Performance and the Theory of the Samurai: How shikigaku (ceremonial music) and bukekojitsu (Japanese ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会)	0 7V-1-EDE
ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4 . 発表年	
3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West(招待講演)(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting(国際学会) 4 . 発表年	
Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会)	
Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会)	
Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会)	
Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会)	
4. 発表年 2018年 1. 発表者名 Kaoru Nakao 2. 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3. 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4. 発表年	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance
1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4 . 発表年	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名
1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4 . 発表年	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名
1. 発表者名 Kaoru Nakao 2. 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3. 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4. 発表年	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West(招待講演)(国際学会)
Exact Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4 . 発表年	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West(招待講演)(国際学会) 4 . 発表年
Exact Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4 . 発表年	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West(招待講演)(国際学会) 4 . 発表年
Exact Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4 . 発表年	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年
2. 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3. 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4. 発表年	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年
Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting(国際学会) 4 . 発表年	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年
Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting(国際学会) 4 . 発表年	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年
Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting(国際学会) 4 . 発表年	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年
Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting(国際学会) 4 . 発表年	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年
reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4 . 発表年	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West(招待講演)(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao
3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting(国際学会) 4 . 発表年	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West(招待講演)(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao
IFTR Asian Theatre Working Group Meeting(国際学会) 4 . 発表年	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's
IFTR Asian Theatre Working Group Meeting(国際学会) 4 . 発表年	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's
IFTR Asian Theatre Working Group Meeting(国際学会) 4 . 発表年	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's
4.発表年	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements,
4.発表年	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements,
	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements,
	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements,
2010—	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会)
	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4 . 発表年
	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4 . 発表年
	ancient practice of military etiquette) influenced Noh performance 3 . 学会等名 Creation, Preservation, and Transformation of Theatre Traditions: East and West (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Kaoru Nakao 2 . 発表標題 Off, off, you landings Come. Unbutton here: The divestment of authority and the cultivation of hope in Makoto Sato's reincarnation of Lear with Mugen Noh elements, 3 . 学会等名 IFTR Asian Theatre Working Group Meeting (国際学会) 4 . 発表年

1.発表者名	
Masae Suzuki	
□ 2.発表標題	
The Reception of Shakespeare in Japan	
武漢劇院主催交流会(招待講演)(国際学会)	
四次商店工作之间2 11月1日3月27 (日本12)	
4.発表年	
2018年	
1.7.4	
〔図書〕 計13件	
1 . 著者名	4.発行年
永田靖他4名	2021年
2.出版社	5.総ページ数
社会評論社	344
o #4	
3 . 書名	
島村抱月の世界-ヨーロッパ・文芸協会・芸術座	
	I
1. 著者名	4.発行年
,	2021年
NAME:	
2.出版社	5.総ページ数
大阪大学出版会	118
2 = 47	
3 . 書名	
EXP070大阪万博の記憶とアート	
<u> </u>	ı
1 . 著者名	4.発行年
毛利三彌	2022年
	'
2. 出版社	5.総ページ数
論創社	142
2 70	
3 . 書名	
ストリンドベリ『令嬢ジュリー』	
]

1.著者名	4 . 発行年
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2020年
· · · · · · ·	'
2 (1)(5)	L W 20 2,**F
2.出版社	5.総ページ数
大阪大学出版会	483
3 . 書名	
漂流の演劇 維新派のパースペクティブ	
MANUAL STATES MEDITING STATES	
	T
1 . 著者名	4.発行年
毛利三彌	2020年
2.出版社	5.総ページ数
論創社	194
3. 書名	
イプセン『人形の家』	
	J
1 英老夕	A 交流左
1 . 著者名	4 . 発行年
1 . 著者名 毛利三彌	4.発行年 2020年
毛利三彌	2020年
毛利三彌	2020年
毛利三彌 2.出版社	2020年 5 . 総ページ数
毛利三彌	2020年
毛利三彌 2.出版社	2020年 5.総ページ数
2.出版社 論創社	2020年 5.総ページ数
2 . 出版社 論創社 3 . 書名	2020年 5.総ページ数
2.出版社 論創社	2020年 5.総ページ数
2 . 出版社 論創社 3 . 書名	2020年 5.総ページ数
2 . 出版社 論創社 3 . 書名	2020年 5.総ページ数
2 . 出版社 論創社 3 . 書名	2020年 5.総ページ数
2 . 出版社 論創社 3 . 書名	2020年 5.総ページ数
2 . 出版社 論創社 3 . 書名	2020年 5 . 総ページ数
毛利三彌 2. 出版社 論創社 3. 書名 イプセン『ヘッダ・ガブラー』	2020年 5.総ページ数 212
毛利三彌 2. 出版社 論創社 3.書名 イプセン『ヘッダ・ガブラー』 1.著者名	2020年 5.総ページ数 212 4.発行年
毛利三彌 2. 出版社 論創社 3. 書名 イプセン『ヘッダ・ガブラー』	2020年 5.総ページ数 212
毛利三彌 2. 出版社 論創社 3.書名 イプセン『ヘッダ・ガブラー』 1.著者名	2020年 5.総ページ数 212 4.発行年
毛利三彌 2. 出版社 論創社 3.書名 イプセン『ヘッダ・ガブラー』 1.著者名	2020年 5.総ページ数 212 4.発行年
毛利三彌 2.出版社 論創社 3.書名 イプセン『ヘッダ・ガブラー』 1.著者名 小菅隼人	2020年 5.総ページ数 212 4.発行年 2020年
毛利三彌 2.出版社 論創社 3.書名 イプセン『ヘッダ・ガブラー』 1.著者名 小菅隼人 2.出版社	2020年 5.総ページ数 212 4.発行年 2020年 5.総ページ数
毛利三彌 2.出版社 論創社 3.書名 イプセン『ヘッダ・ガブラー』 1.著者名 小菅隼人	2020年 5.総ページ数 212 4.発行年 2020年
毛利三彌 2.出版社 論創社 3.書名 イプセン『ヘッダ・ガブラー』 1.著者名 小菅隼人 2.出版社	2020年 5.総ページ数 212 4.発行年 2020年 5.総ページ数
毛利三彌 2.出版社 論創社 3.書名 イプセン『ヘッダ・ガブラー』 1.著者名 小菅隼人 2.出版社	2020年 5.総ページ数 212 4.発行年 2020年 5.総ページ数
毛利三彌 2.出版社論創社 3.書名イプセン『ヘッダ・ガブラー』 1.著者名小菅隼人 2.出版社慶應義塾大学アート・センター	2020年 5.総ページ数 212 4.発行年 2020年 5.総ページ数
2. 出版社 論創社 3.書名 イブセン『ヘッダ・ガブラー』 1.著者名 小管隼人 2. 出版社 慶應義塾大学アート・センター 3.書名	2020年 5.総ページ数 212 4.発行年 2020年 5.総ページ数
毛利三彌 2.出版社論創社 3.書名イプセン『ヘッダ・ガブラー』 1.著者名小菅隼人 2.出版社慶應義塾大学アート・センター	2020年 5.総ページ数 212 4.発行年 2020年 5.総ページ数
2. 出版社 論創社 3.書名 イブセン『ヘッダ・ガブラー』 1.著者名 小管隼人 2. 出版社 慶應義塾大学アート・センター 3.書名	2020年 5.総ページ数 212 4.発行年 2020年 5.総ページ数
2. 出版社 論創社 3.書名 イブセン『ヘッダ・ガブラー』 1.著者名 小管隼人 2. 出版社 慶應義塾大学アート・センター 3.書名	2020年 5.総ページ数 212 4.発行年 2020年 5.総ページ数
2. 出版社 論創社 3.書名 イブセン『ヘッダ・ガブラー』 1.著者名 小管隼人 2. 出版社 慶應義塾大学アート・センター 3.書名	2020年 5.総ページ数 212 4.発行年 2020年 5.総ページ数

1.著者名	4 . 発行年
Yasushi Nagata	2019年
radudit hagara	2010—
2.出版社	5.総ページ数
	262
Springer	202
3 . 書名	
Modernization of Asian Theatres Process and Tradition	
Wodering action of Asian ineaties Frocess and Tradition	
4 ** ** ** **	4 38/- F
1 . 著者名	4.発行年
永田靖	2019年
2 UIC+1	「
2. 出版社	5.総ページ数
論創社	632,686
3 . 書名	
그 · 등니 - 항크 및 - 로마 / 파크 PT I codyth	
ベスト・プレイズ2『三人の姉妹』	
	. 72 /
1 . 著者名	4.発行年
1.著者名 小菅隼人	4 . 発行年 2019年
小菅隼人	2019年
小菅隼人 2 . 出版社	2019年 5 . 総ページ数
小菅隼人 2.出版社	2019年
小菅隼人	2019年 5 . 総ページ数
小菅隼人 2.出版社	2019年 5 . 総ページ数
小菅隼人 2.出版社 論創社	2019年 5 . 総ページ数
小菅隼人 2.出版社 論創社 3.書名	2019年 5 . 総ページ数
小菅隼人 2.出版社 論創社	2019年 5 . 総ページ数
小菅隼人 2.出版社 論創社 3.書名	2019年 5 . 総ページ数
小菅隼人 2.出版社 論創社 3.書名	2019年 5 . 総ページ数
小菅隼人 2.出版社 論創社 3.書名	2019年 5 . 総ページ数
小菅隼人 2.出版社 論創社 3.書名	2019年 5 . 総ページ数
小菅隼人 2.出版社 論創社 3.書名	2019年 5 . 総ページ数
小营隼人 2.出版社 論創社 3.書名 ベスト・プレイズ2 『リア王』	2019年 5.総ページ数 143-217
小管隼人 2.出版社 論創社 3.書名 ベスト・プレイズ2 『リア王』 1.著者名	2019年 5 . 総ページ数 143-217 4 . 発行年
小管隼人 2.出版社 論創社 3.書名 ベスト・プレイズ2 『リア王』	2019年 5.総ページ数 143-217
小营隼人 2.出版社 論創社 3.書名 ベスト・プレイズ2 『リア王』 1.著者名	2019年 5 . 総ページ数 143-217 4 . 発行年
小营隼人 2.出版社 論創社 3.書名 ベスト・プレイズ2 『リア王』 1.著者名	2019年 5 . 総ページ数 143-217 4 . 発行年
小营隼人 2.出版社 論創社 3.書名 ベスト・プレイズ2 『リア王』 1.著者名	2019年 5 . 総ページ数 143-217 4 . 発行年
小菅隼人 2 . 出版社 論創社 3 . 書名 ベスト・プレイズ2 『リア王』 1 . 著者名 Yasushi Nagata and others	2019年 5.総ページ数 143-217 4.発行年 2018年
小菅隼人 2. 出版社 論創社 3.書名 ベスト・プレイズ2 『リア王』 1.著者名 Yasushi Nagata and others 2. 出版社	2019年 5.総ページ数 143-217 4.発行年 2018年 5.総ページ数
小菅隼人 2. 出版社 論創社 3.書名 ベスト・プレイズ2 『リア王』 1.著者名 Yasushi Nagata and others 2. 出版社	2019年 5.総ページ数 143-217 4.発行年 2018年
小菅隼人 2 . 出版社 論創社 3 . 書名 ベスト・プレイズ2 『リア王』 1 . 著者名 Yasushi Nagata and others	2019年 5.総ページ数 143-217 4.発行年 2018年 5.総ページ数
小菅隼人 2. 出版社 論創社 3.書名 ベスト・プレイズ2 『リア王』 1.著者名 Yasushi Nagata and others 2. 出版社	2019年 5.総ページ数 143-217 4.発行年 2018年 5.総ページ数
小菅隼人 2. 出版社 論創社 3.書名 ベスト・プレイズ2 『リア王』 1.著者名 Yasushi Nagata and others 2. 出版社 Palgrave Macmillan	2019年 5.総ページ数 143-217 4.発行年 2018年 5.総ページ数
小菅隼人 2. 出版社 論創社 3.書名 ベスト・プレイズ2 『リア王』 1.著者名 Yasushi Nagata and others 2. 出版社 Palgrave Macmillan 3.書名	2019年 5.総ページ数 143-217 4.発行年 2018年 5.総ページ数
小菅隼人 2. 出版社 論創社 3.書名 ベスト・プレイズ2 『リア王』 1.著者名 Yasushi Nagata and others 2. 出版社 Palgrave Macmillan	2019年 5.総ページ数 143-217 4.発行年 2018年 5.総ページ数
小菅隼人 2. 出版社 論創社 3.書名 ベスト・プレイズ2 『リア王』 1.著者名 Yasushi Nagata and others 2. 出版社 Palgrave Macmillan 3.書名	2019年 5.総ページ数 143-217 4.発行年 2018年 5.総ページ数
小菅隼人 2. 出版社 論創社 3. 書名 ベスト・プレイズ2 『リア王』 1. 著者名 Yasushi Nagata and others 2. 出版社 Palgrave Macmillan 3. 書名	2019年 5.総ページ数 143-217 4.発行年 2018年 5.総ページ数
小菅隼人 2. 出版社 論創社 3.書名 ベスト・プレイズ2 『リア王』 1.著者名 Yasushi Nagata and others 2. 出版社 Palgrave Macmillan 3.書名	2019年 5.総ページ数 143-217 4.発行年 2018年 5.総ページ数
小菅隼人 2. 出版社 論創社 3.書名 ベスト・プレイズ2 『リア王』 1.著者名 Yasushi Nagata and others 2. 出版社 Palgrave Macmillan 3.書名	2019年 5.総ページ数 143-217 4.発行年 2018年 5.総ページ数

1.著者名 毛利三彌他	4 . 発行年 2019年
2 . 出版社 勉誠出版	5 . 総ページ数 ²⁵⁸
3.書名 東アジア古典演劇の伝統と近代	
1.著者名 鈴木雅恵他	4 . 発行年 2019年
2.出版社和泉書房	5 . 総ページ数 197
3.書名 新作能オセロ	
〔産業財産権〕	
〔その他〕	
Asian Theatre Working Group https://asiantheatrewg.org https://iatsc.org international Asian Theatre Studies conference	

6.研究組織

	· IVI 九社 ivit		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	毛利 三彌	成城大学・文芸学部・名誉教授	
研究分担者	(Mori Mitsuya)		
	(10054503)	(32630)	

6.研究組織(つづき)

6	.研究組織(つづき)		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	中尾 薫	大阪大学・文学研究科・准教授	
研究分担者	(Nakao Kaoru)		
	(30546247)	(14401)	
	小菅 隼人	慶應義塾大学・理工学部(日吉)・教授	
研究分担者	(Kosuge Hayato)		
	(40248993)	(32612)	
	横田洋	大阪大学・総合学術博物館・助教	
研究分担者	(Yokoto Hiroshi)		
	(50513115)	(14401)	
	鈴木 雅恵	京都産業大学・外国語学部・教授	
研究分担者	(Suzuki Masae)		
	(70268291)	(34304)	

7.科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計10件

国際研究集会	開催年
IFTR Asian Theatre Working Group Meeting Galway	2021年~2021年
The Astall Meatre working Group meeting carmay	20217
国際研究集会	開催年
International Asian Theatre Studies Conference	2021年~2021年
international Asian meatre studies conference	20214 - 20214
国際研究集会	開催年
	2022年~2022年
Asian Theatre Working Group of the International Federation for Theatre Research	2022年~2022年
OnLine Meeting and Conference 2022	
日際町穴生人	】 】開催年
国際研究集会	
international Asian Theatre studies conference 2020 Theatre at a critical point	2020年~2020年
国際研究集会	開催年
Asian Theatre Working Group On Line Meeting, Asian Theatre and War	2021年~2021年
国際研究集会	開催年
Asian Theatre Working Group IFTR Shangahi Conference meeting	2019年~2019年
国際研究集会	開催年
the 7th international Asian Theatre Studies conference	2019年~2019年
	·
L	1

国際研究集会 IFTR Asian Theatre Working Group Belgrade Meeting, "Migration and Theatre"	開催年 2018年 ~ 2018年
国際研究集会 The 6th International Theatre Studies Conference "	開催年 2018年
国際研究集会 IFTR Asian Theatre Working Group Seoul Meeting	開催年 2019年 2019年

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------